

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：認知症高齢者グループホーム 宇賀の杜・里 楽舎
認知症高齢者デイサービス 宇賀の杜 楽舎

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設
デイサービス（該当に○）

日時：令和7年12月4日（火）

会場：デイサービス 宇賀の杜 楽舎 相談室

出席者
（配布人数）

利用者代表	1人	平田高齢者 あんしん支援 センター職員	1人
利用者家族	1人	出雲市職員	1人
地域の代表	1人	グループホーム施設長・ 管理者・他スタッフ等	7人
役員代表	1人	地域ケアマネージャー	1人
合計	14人		

（議題）

- ・ 出席者紹介
- ・ グループホーム・デイサービス入居者・利用者状況説明
- ・ メイン議題 「デイサービス 宇賀の杜 楽舎参観日」
～音楽発表会・幸せな気持ちを体感しよう！～
- ・ 参加者の方より一言・アドバイス等

（報告事項）

令和7年度 デイサービス 宇賀の杜 楽舎として第2回目、通算24回目となる運営推進会議をグループホーム宇賀の杜 楽舎・グループホーム 宇賀の里 楽舎と合同で開催いたしました。

多くの方々に参加頂き、音楽療法とは？どんな効果があるの？など、再度お伝えし、どんな取り組みで行なっているのかをお伝えする事ができました。また、今後も続けて欲しいとの声や、作品作りも力を入れているところを評価頂き、「芸術療法」と言う新たなアイデアを地域の方より頂き、今後のケアに取り入れて行けたらと思い、新たな発見や続ける事の大切さを再度考えさせられる会となりました。

○グループホーム 宇賀の杜 楽舎 利用状況 (12/4 現在)

入居者 17 名 (東舎 8 名・西舎 9 名)

男性 3 名 女性 14 名 平均要介護度 2.66

最高年齢 92 歳 最低年齢 74 歳 平均年齢 87.1 歳

○デイサービス 宇賀の杜 楽舎 利用状況 (12/2 現在)

現在登録者数 27 名

男性 11 名 女性 16 名 平均要介護度 2.30

最高年齢 94 歳 最低年齢 72 歳 平均年齢 84.2 歳

○グループホーム 宇賀の里 楽舎 利用状況 (5/26 現在)

入居者 9 名

男性 2 名 女性 7 名 平均要介護度 2.77

最高年齢 95 歳 最低年齢 73 歳 平均年齢 87.3 歳

○メイン議題

「デイサービス 宇賀の杜 楽舎参観日」

～音楽発表会・幸せな気持ちを体感しよう～

今年度第 2 回目の運営推進会議という事で、11 月 26 日に行いました「音楽発表会」について報告いたしました。

現在週 1 回の音楽療法も早 20 年近く続いており、音楽が好きな利用者様が
多く、ご家族様に音楽で輝く姿を見て頂きたく参観日に合わせて、音楽発表会
を行いました。新しい曲に挑戦とスタッフも 1 曲、楽器を持ち得て演奏致しま
した。いつもと違う雰囲気ではありましたが、皆さん戸惑い等はなく、大好き
な曲になるとより一層大きな声を出してマイクに口を寄せ、歌われる姿や合い
の手では「楽舎～！！」と元気よく拳を上げて笑顔でされている姿、身体を使
ってリズム体操を真剣な表情でされる姿を、普段見れない利用者様の姿が見ら
れました。

○認知症の為の音楽療法の効果

① 認知症の周辺症状を改善する

認知症になると、脳の機能低下により日常的な活動が制限され、不安や焦
りが増え、ストレスがたまり、抑うつ状態になる事がある。歌ったり、聴
いたりする事で脳を活性化し精神的な安定を促し、不安を和らげる。

② 回想効果が期待できる

懐かしい音楽を聴く事で過去の出来事を思い出し、気持ちの安定に繋が
る。懐かしい記憶が蘇ると、周りの人に思い出話をする事が増えてくる。

③ 身体機能を維持できる

歌う事で、口回りの筋肉が鍛えられるので、嚥下力が向上して誤嚥を防ぎ、
言語機能の低下を抑制する事、高血圧予防、呼吸器強化で肺を強くする。

」資料を各関係者様へ手渡し、その内容に沿って会議を行いました。

<グループホーム長より>

- ・週1回の音楽療法にグループホームも参加しています。利用者様も喜んで参加され、戻られると参加されていない方に感想を言われる。今回は生演奏でいつもと違う雰囲気が良い。

<グループホーム楽舎 杜管理者>

- ・コロナの関係でユニット2人ずつ行き、皆さん喜んでおられる。認知症による回想法や、見当識を持ちえたケアの一つなので良い。

<グループホーム楽舎 里管理者>

- ・約1時間集中して歌う事がすごい。1時間のレクは難しいが、音楽療法はあっという間に過ごされる。

<楽舎 看護師長>

- ・参観日当日、担任の先生の名前を聞いたら、2名答えられたこと、生で電子ドラムを見て何かお聞きすると、分かれなかったが、皆さんの時代の石原裕次郎が叩いていたドラムと話すと理解される事にビックリし、素晴らしい時間となった。

<家族様から>

- ・今回の参観日参加予定でしたが、行けなくなり残念でした。参観日を含めて欲しく、今後チャンスがあれば参加したいです。また他の家族さんともお話がした。前回頂いたバースデイ写真とってもいい顔していたので飾っています。

<地域代表様から>

- ・毎年11月にある文化祭に利用者さんの作品を飾らせて頂いていますが、どんどんレベルアップしています。芸術療法なんてはどうでしょうか？

<地域代表様から>

- ・これからのクリスマス・正月なども利用者さん楽しめる行事で、またアイデアを出して良い行事にしてあげて下さい。

<平田高齢者あんしん支援センター>

- ・音楽療法は幸せにする。身体にもよい事を知りました。利用者さん、家族さんの声を聴いているので良い取り組みです。表情も大事にされている。

<出雲市市役所 高齢者福祉課>

- ・音楽療法が20年も続いており、意識が高く今後も続けて欲しいです。

<地域のケアマネ様から>

- ・音楽療法に参加させてもらって、皆さん盛り上がって楽しく歌っておられた。20年続けておられ素晴らしい。福祉フェスティバルみたいに社会へ発表す

る場がないのは、残念です。生演奏での音楽療法は利用者様幸せだと思います。

＜楽舎施設長より＞

- ・音楽療法は歌とピアノを同時に行う事は難しいです。ピアノ演奏は利用者様のペースに合わせて引くので良い所です。音楽療法のメリットは幸せな気持ちになる事です。何事にも継続大事。

以 上